

閉会、ごあいさつ

司会(菅谷)

最後になりましたが、本シンポジウム閉会にあたりまして、NPO 法人ピピオ子どもセンター 一鶴野理事長より、閉会のご挨拶をさせていただきます。

鶴野

本日は長時間本当にありがとうございました。寒い中本当にありがとうございます。

ここにいらっしゃった皆様方の熱意に支えられてピピオ子どもセンターも5周年を迎えることができたという風に思っています。

今日を契機に、また新たな決意で、居場所のない子どもたちがたくさんいるというその中で、子どもたちに寄り添っていく活動を進めていきたいという風に考えております。また、こういった活動の中で見てきた子どもたちを取り巻く環境や課題を知っていただきまして、また行政や多くの市民のみなさまを巻き込みながら、居場所のない子どもたち、苦難を抱える子どもたちを支えて行けるような活動を市民の多くの方々を巻き込んでやっていきたいという風に思っております。

この場でちょっとお願いなんですけれども、広島県の共同募金会の社会課題解決プロジェクトということで募金用紙を入れていると思います。これは、1月1日から3月31日までの期間ですけれども、共同募金会のプロジェクト団体に、我々の活動が認定されまして、ここで寄付されたお金は全てピピオ子どもセンターのほうに助成金という形で来る形になっております。こういった社会状況、経済状況の中で、大変心苦しいのですけれども、ご検討いただければ幸いです。

また、今後とも、皆さんともども力を合わせて、居場所をなくした子どもたちに寄り添って、未来に羽ばたいていけるようサポートしていく活動をして参りたいと考えておりますので、今後ともご支援ご指導のほど、一つよろしく願いいたします。

簡単ですけれども閉会のご挨拶とさせていただきます。
本日は、大変ありがとうございました。



理事長 鶴野 一郎



司会(菅谷)

鶴野先生、ありがとうございました。

以上をもちまして、本日のシンポジウムは、閉会とさせていただきます。アンケートも、ご協力をお願いいたします。

本日は、長時間、ありがとうございました。

(了)